

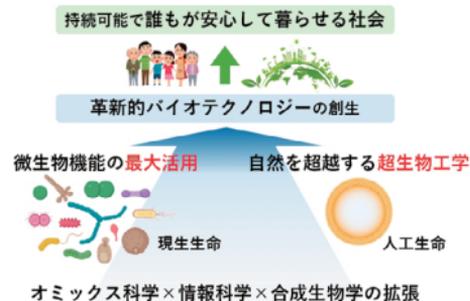
微生物機能のリデザインによる 社会課題の解決

キーワード 微生物機能、合成生物学、人工生命、オミックス科学、
データサイエンス

青木 航 AOKI Wataru

生物学専攻 教授

生物学講座 微生物機能工学領域



ここがポイント！【研究内容】

- 極めて多様な微生物機能を改変・応用することで、社会課題を解決するバイオテクノロジーを開発しています。
- また、“人工生命”をゼロからデザインすることで、現生生命では実現不可能なバイオテクノロジーを開発しています。
- 上記2つのアプローチ（現生生命の活用と人工生命のデザイン）により、持続可能で誰もが安心して暮らせる社会の創出を目指します。



応用分野

食品、医療・ヘルスケア、環境

論文・解説等

- [1] 青木 航, 生物工学会誌, 2021 年 99 巻 6 号 p. 284-287
- [2] Kosaka et al., *bioRxiv*, 2022, doi.org/10.1101/2022.08.29.505692
- [3] 特願2022-124329

連絡先 URL

準備中